

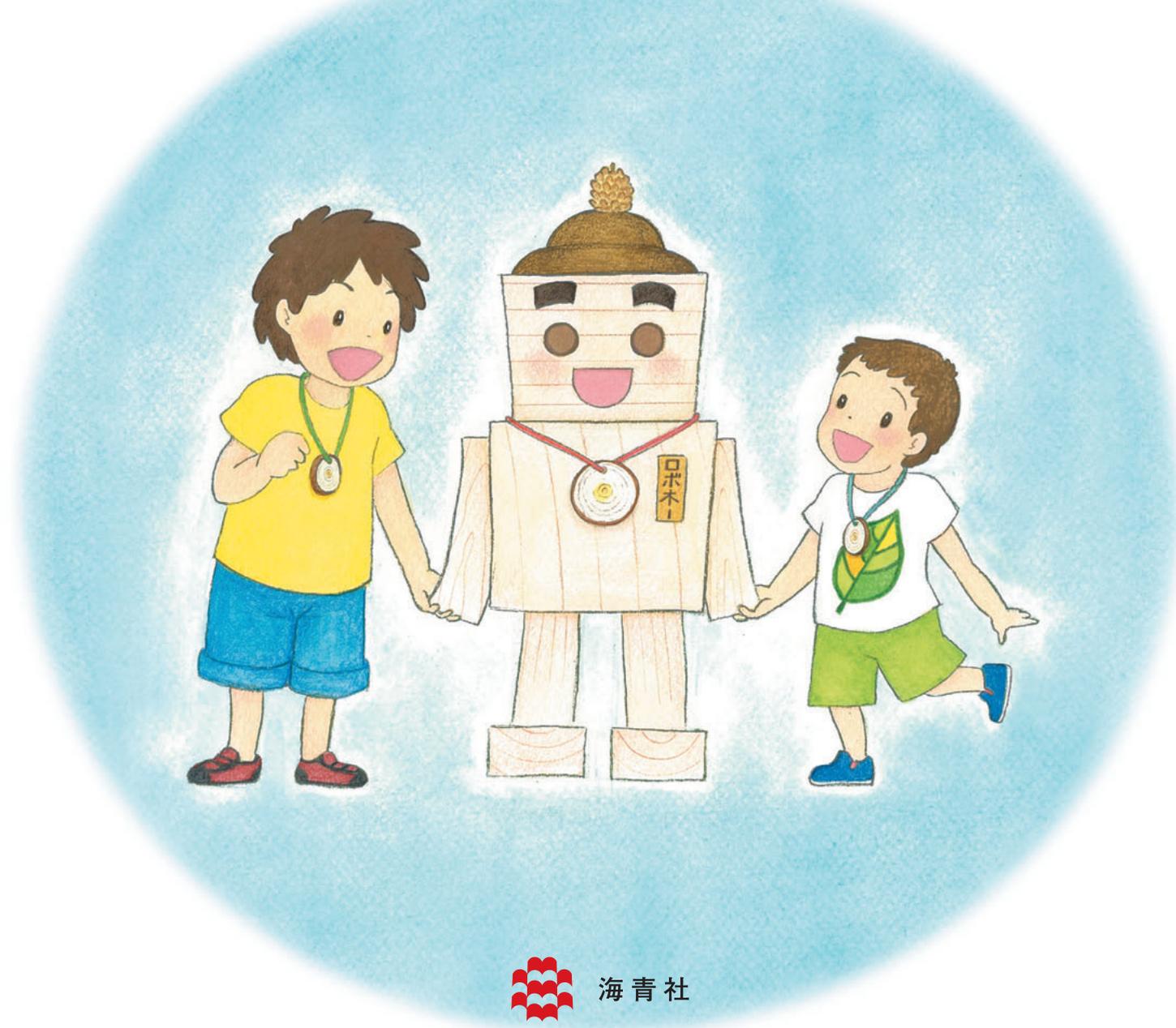
もくいく
木育絵本シリーズ ②

ロボキーとき

ロボ木ーと木

監修・やました あきのり

文・よこやま みさお 絵・たかみね みきこ



このプレビューでは表示されないページがあります。

おたんじょうかい



このプレビューでは表示されないページがあります。



ロボ木ーと木



③

ロボキー

カマエ サイパリス オブツーサ

3人^{にん}はワープして・・・

——ぬきながら——

わあー

——はんぶんぬく——

このプレビューでは表示されないページがあります。

● 監修者の言葉 / 山下晃功 (チャーリー博士・ロボ木ー生みの親)

森にある円柱状の樹木は枝葉をつけ、樹皮に覆われ、表面はゴツゴツしています。その樹木が、製材機械や木工機械を使って、表面がつるつるした板材、角材などに製材されていきます。

製材された木材が、園舎の柱、床板、壁板などの建築材や、「ロボ木ー」となって、子どもたちの前に登場します。各種建築材の表面や、ロボ木ーの体の表面には、薄い色や濃い色の円や曲線、縦の直線や斜めの線、山形の線などの様々な木目模様があらわれています。その模様は子どもたちの目に触れ、想像性豊かに興味関心を引き出します。

国産材ヒノキには、早材部(春材部—春から夏に成長した幅広の薄い色の部分)と晩材部(夏材部・秋材部—夏から秋に成長した幅が狭く濃い色の部分)が交互に織りなす木目模様がはっきりと見られます。これこそが、樹木が大気中の地球温暖化ガスの大部分を占める「二酸化炭素」を吸収し、光合成による化学変化で作成した「炭水化物」の堆積物なのです。二酸化炭素を「木材」として「炭素固定」し空気中に放出されることを防いでいるのです。

ロボ木ーの体重40kgの半分の20kgが、炭素固定量なのです。ロボ木ーをはじめすべての樹木、木材建造物は長期間にわたる炭素固定により、地球温暖化防止に貢献しているのです。

洋菓子のバウムクーヘンを食べながら、木目模様を観察し、光合成と炭素固定について楽しく会話を弾ませて、学習されることを期待します。

ロボ木ーと木



木育絵本シリーズ②

ロボ木ーと木

監修・やましたあきのり

文・よこやまみさお

絵・たかみねみきこ

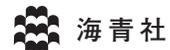
● 協 力

一般財団法人 田部謝恩財団
島根大学教育学部附属幼稚園
社会福祉法人 七光保育所

(株)伊藤源 (<http://www.itogen.co.jp/>)
(株)こびき屋 (<http://www.kobiki.co.jp/>)
(株)松岡種苗園 (<http://www5f.biglobe.ne.jp/~igarin/>)
酒井産業(株) (<http://www.kiso-sakai.com/>)

木育絵本シリーズ② **ロボ木ー®と木** [紙しばい] 9場面

発行日 / 2016年9月30日 初版第1刷



監修者 / 山下晃功
文 / 横山 操
絵 / たかみね みきこ
発行者 / 宮内 久

〒520-0112 大津市日吉台 2-16-4
Tel 077-577-2677 Fax 077-577-2688
<http://www.kaiseisha-press.ne.jp/>
郵便振替 01090-1-17991

Copyright 2016 A. Yamashita, M. Yokoyama, M. Takamine
ISBN978-4-86099-816-5